

表面から続く

平成 26 年度札幌大学公開講座「時計台フォーラム」

北海道と反対の日本列島最西南端に位置する沖縄。その沖縄の先史時代にはピラミッドのような世界遺産は存在しないし、北海道や東北の縄文遺跡のような世界遺産となる可能性のある遺跡もありません。しかしながら、世界的なレベルで「島(島嶼環境)と人間集団」という視点から見ると、世界的に大変珍しい文化現象があったことが判明しつつあります。最新の研究成果をわかりやすくみなさんに紹介します。この講座は道民カレッジ連携講座「教養コースⅠ単位」に認定されています。

【日時】 平成 26 年 11 月 27 日 (木) 18:30~20:00

【会場】 札幌市時計台 2 階ホール (中央区北 1 西 2)

【講座内容】 「奇跡の島々(?) 先史時代のおきなわ」

【講師】 札幌大学地域共創学群 教授 高宮 広土

【申し込み方法】

往復ハガキ、FAX、Eメール

11月25日(火) 必着

〈記載事項〉

1. 住所、2. 氏名(フリガナ)、3. 年齢、4. 電話番号
5. 道民カレッジ受講者は「道カレ手帳番号」

【申し込み・問い合わせ先】

〒062-8520

札幌市豊平区西岡 3 条 7 丁目 3-1

札幌大学 SUICC 内『時計台フォーラム』担当

TEL:011-852-9138 (9:00 ~ 17:00(土・日・祝日を除く))

E-mail:suicc@ofc.sapporo-u.ac.jp



講師：札幌大学地域共創学群 教授 高宮 広土

専門は先史人類学。琉球列島におけるヒトの適応過程を研究。主な著書に『マヤ・アンデス・琉球環境考古学で読み解く「敗者の文明」』(朝日選書 2014) など
科学研究費補助金 新学術領域研究(平成 21~25 年度)『環太平洋の環境文明史』『琉球列島先史・原史時代における環境と文化の変遷に関する実証的研究』研究代表者

本学吹奏楽団が北海道代表として 第 62 回全日本吹奏楽コンクールに出場します



本学吹奏楽団が、9月4日(木)に札幌コンサートホールKitaraにて開催された、第59回北海道吹奏楽コンクール(大学A編成)で、見事金賞を受賞しました。

これにより吹奏楽団は北海道代表として、10月18日(土)に新潟市民芸術文化会館で開催される、第62回全日本吹奏楽コンクールに出場します。